

証券コード:6915

 千代田インテグレ株式会社

2013年8月期 通期決算説明会

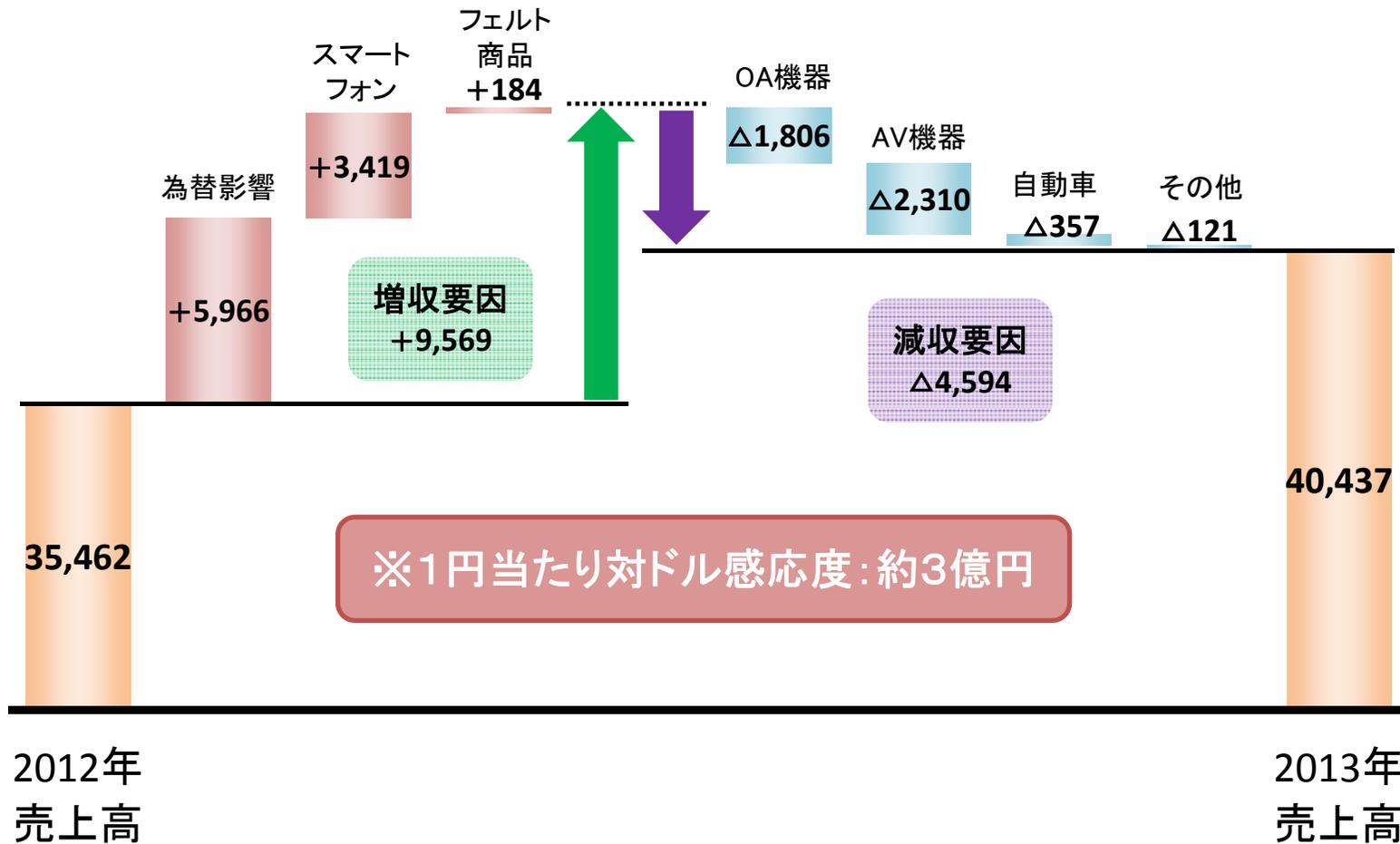
2013.10.10

2013年8月期 連結業績の内容

(単位:百万円)	2012年	2013年	増減額	増減率	
売上高	35,462	40,437	4,975	14.0%	売上高: 急激な円安による全体の押し上げに加え、スマートフォン向けの受注が拡大し、増加となりました。
売上総利益	6,851	8,409	1,558	22.7%	
(構成比)	(19.3%)	(20.8%)			営業利益: 粗利益率の向上、販管費の減少等に為替の影響もあり、増加となりました。
営業利益	1,130	2,403	1,272	112.6%	
(構成比)	(3.2%)	(5.9%)			経常利益: 国内の外貨建資産の為替差益が発生し、増益となりました。
経常利益	1,183	2,895	1,712	144.7%	
(構成比)	(3.3%)	(7.2%)			
決算レート(US\$)	79.31円	98.59円			

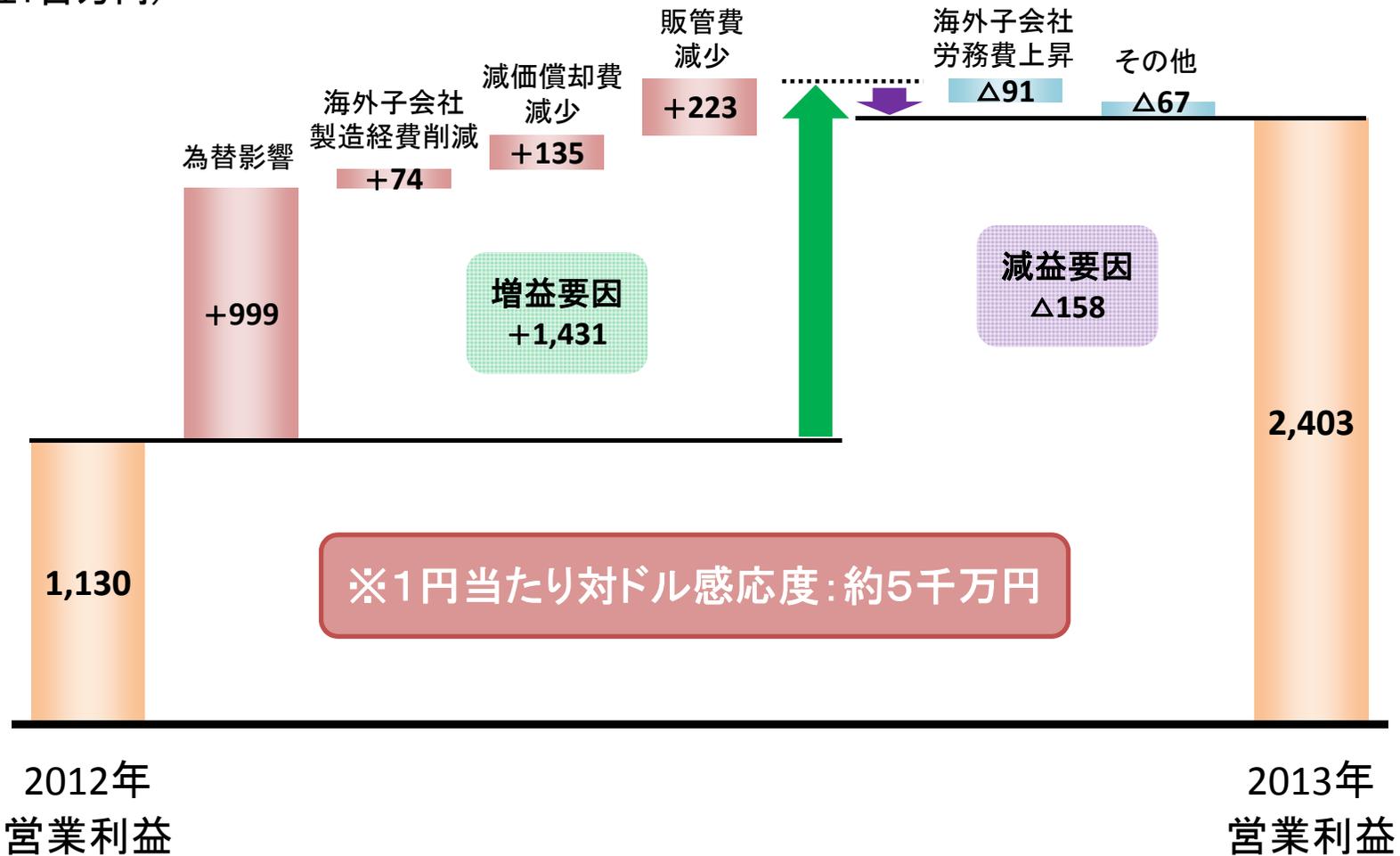
売上高の増減要因

(単位:百万円)



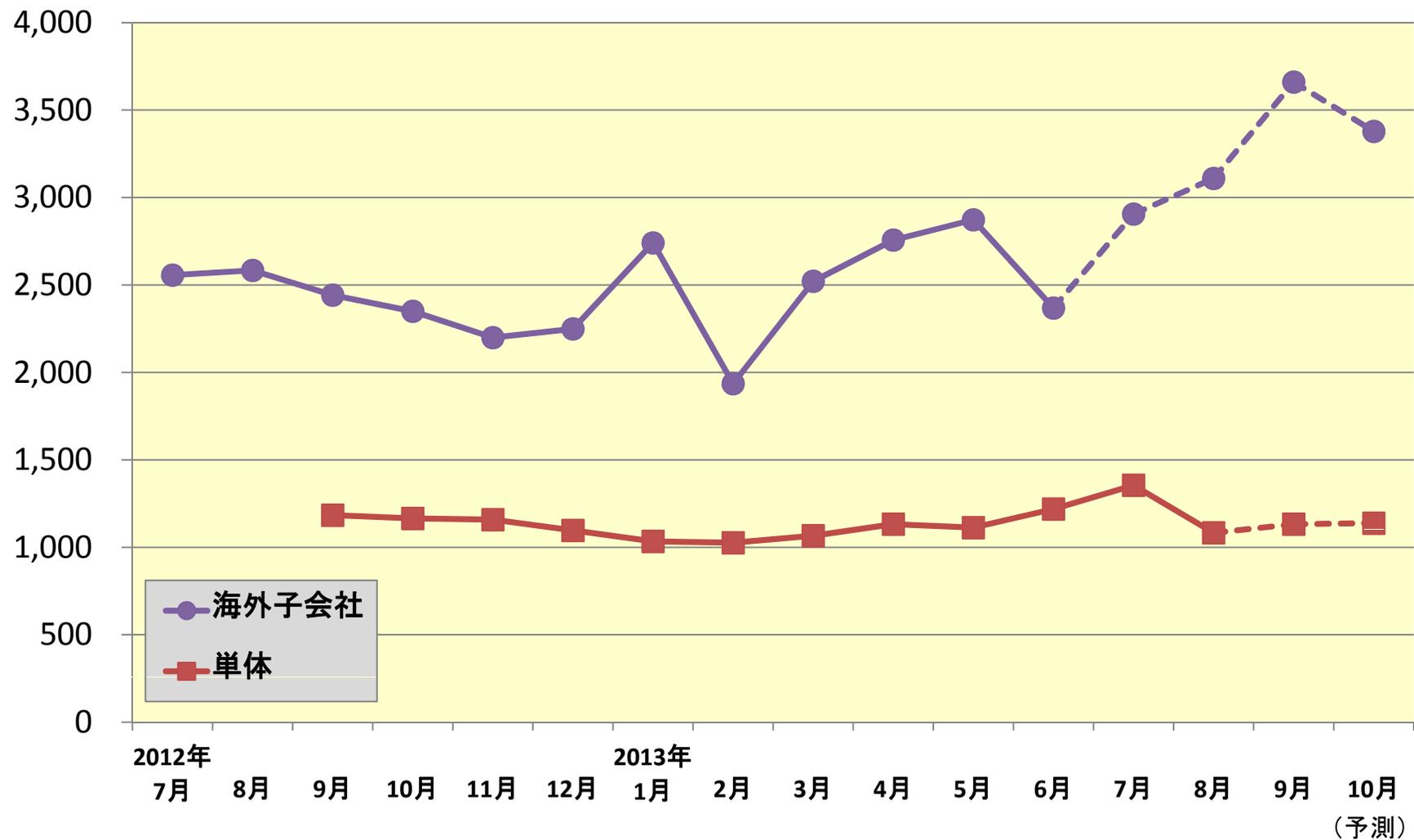
営業利益の増減要因

(単位:百万円)



単体・海外子会社の月次売上高の傾向

(単位:百万円)



2013年8月期 単体の業績

(単位:百万円)	2012年	2013年	増減額	増減率
売上高	15,387	13,642	△1,745	△11.3%
売上総利益	2,990	2,650	△340	△11.4%
(構成比)	(19.4%)	(19.4%)		
営業利益	△269	△257	12	—%
(構成比)	(—%)	(—%)		
経常利益	1,011	1,620	609	60.3%
(構成比)	(6.6%)	(11.9%)		

所在地別セグメント情報(日本)

(単位:百万円)	2012年	2013年	増減額	増減率
外部顧客売上高	12,491	11,501	△990	△7.9%
セグメント間の 内部売上高	3,627	3,058	△568	△15.7%
計	16,119	14,559	△1,559	△9.7%
営業費用	16,380	14,808	△1,572	△9.6%
営業利益	△261	△248	13	-%
(営業利益率)	(-%)	(-%)		

(注) 日本地域には国内子会社1社が含まれています。

内需低迷と顧客の事業縮小が影響しました

所在地別セグメント情報(東南アジア)

(単位:百万円)	2012年	2013年	増減額	増減率
外部顧客売上高	7,979	9,252	1,272	15.9%
セグメント間の 内部売上高	141	124	△17	△12.1%
計	8,121	9,376	1,254	15.5%
営業費用	8,139	9,259	1,120	13.8%
営業利益	△17	116	134	-%
(営業利益率)	(-%)	(1.3%)		

スマートフォン・車載品向けの受注が順調に増加しました

所在地別セグメント情報(中国)

(単位:百万円)	2012年	2013年	増減額	増減率
外部顧客売上高	13,233	17,715	4,482	33.9%
セグメント間の 内部売上高	708	976	268	37.8%
計	13,942	18,692	4,750	34.1%
営業費用	13,380	17,272	3,892	29.1%
営業利益	562	1,420	857	152.5%
(営業利益率)	(4.2%)	(8.0%)		

スマートフォン向けの受注が好調に推移しました

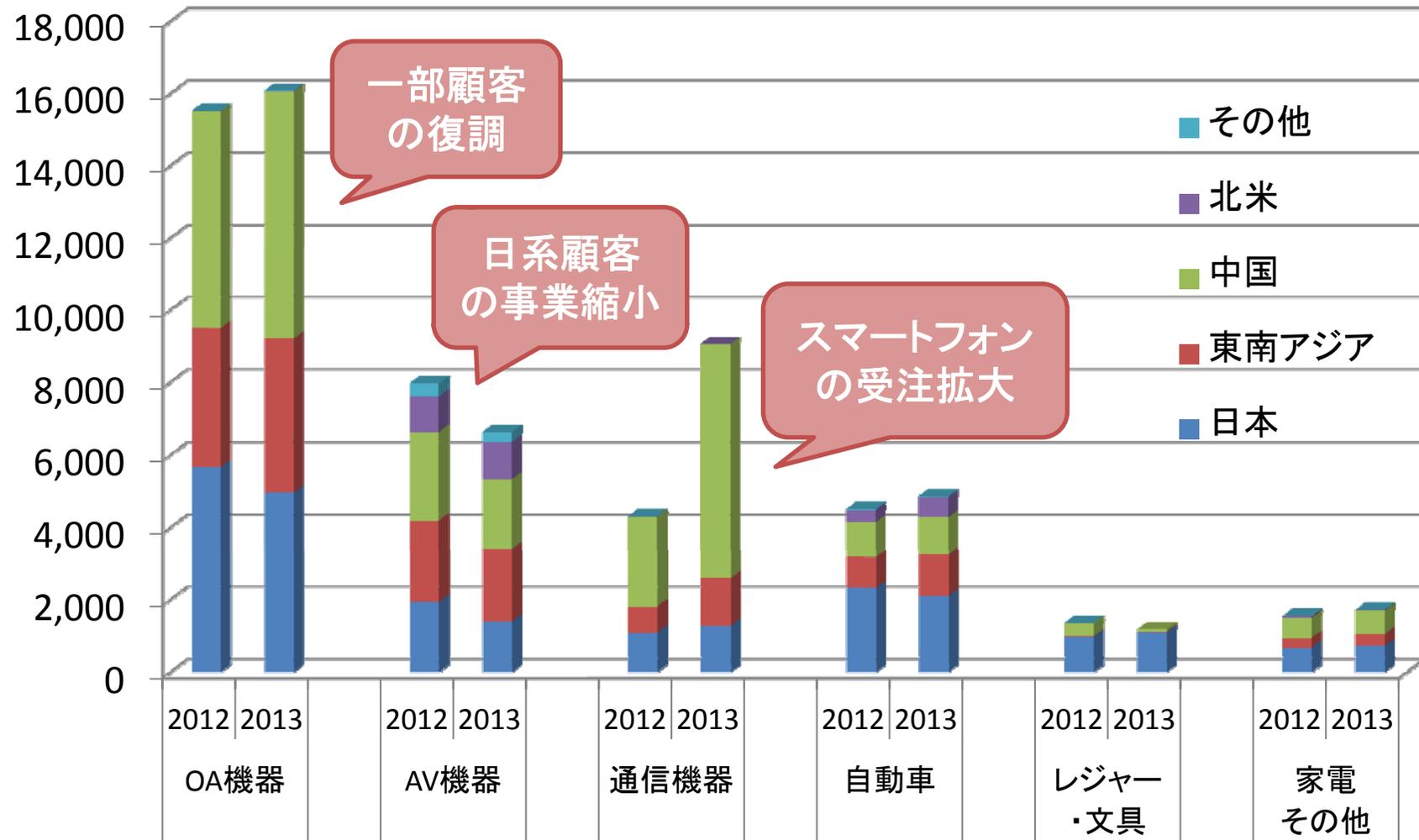
所在地別セグメント情報(北米)

(単位:百万円)	2012年	2013年	増減額	増減率
外部顧客売上高	1,349	1,637	288	21.4%
セグメント間の 内部売上高	4	2	△1	△26.9%
計	1,353	1,640	287	21.2%
営業費用	1,208	1,351	142	11.8%
営業利益	144	289	144	99.7%
(営業利益率)	(10.7%)	(17.7%)		

車載品・大型TV向けの受注が堅調さを保ちました

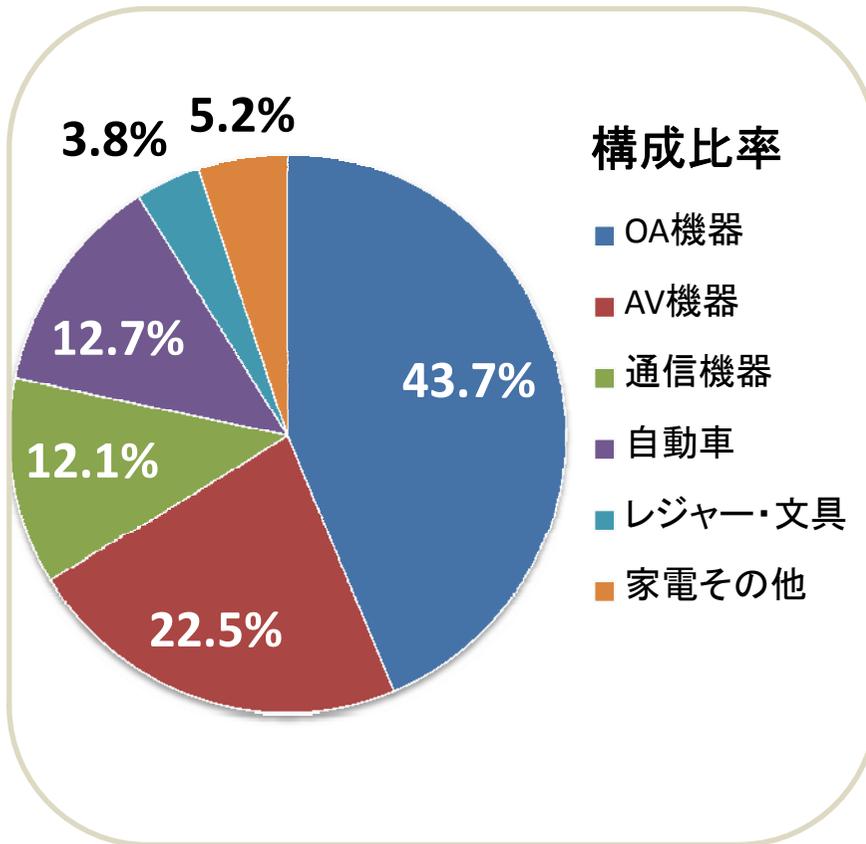
業種別売上高の前年同期比較(連結)

(単位:百万円)

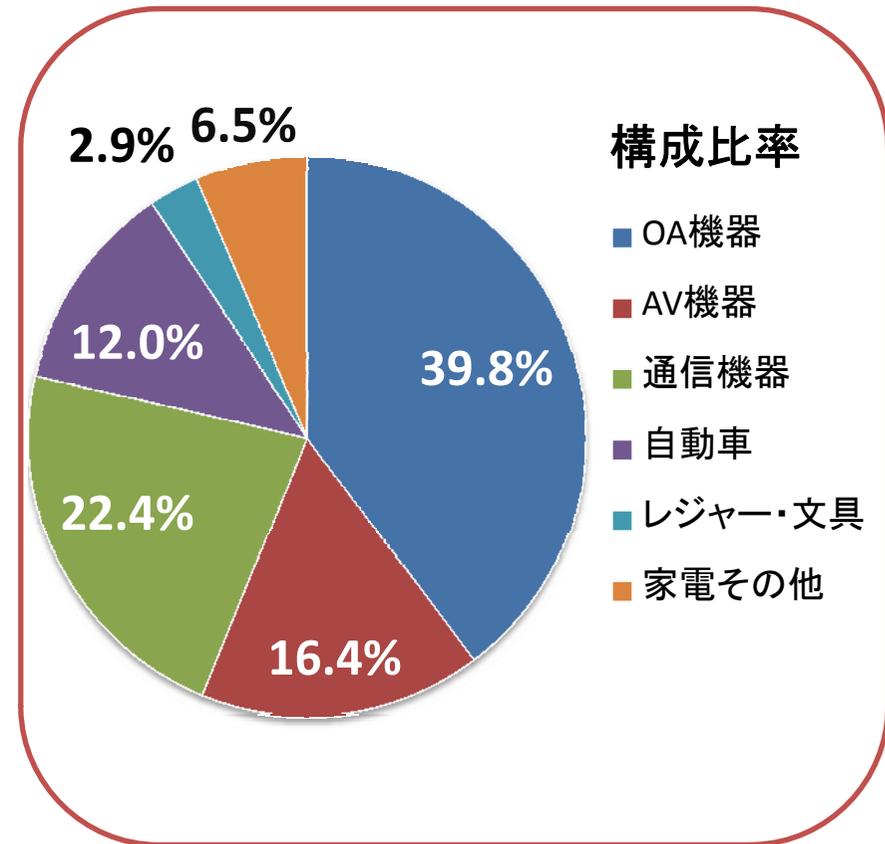


主要業種の構成比(連結)

2012年



2013年



設備投資と減価償却費

(単位:百万円)	2012年	2013年	2014年 予測
【設備投資】			
日本	292	60	50
海外	861	930	850
合計	1,154	990	900
【減価償却費】	1,174	1,247	913

2013年の設備投資内訳(主なもの)
(単位:百万円)

- ・機械設備 : 454
- ・工場増床 : 132

2014年の設備投資内訳(主なもの)予定
(単位:百万円)

- ・機械設備 : 700

2014年8月期 連結業績見通し

	13年8月期	14年8月期			
単位： 百万円	実績 (構成比)	予想 (構成比)	増減額	増減率	備考
売上高	40,437	42,000	1,563	3.9%	スマートフォンおよびチャイナプラスワンの市場動向を勘案し、非日系顧客を中心とした拡販活動等を推進する。
売上総利益	8,409 (20.8%)	8,800 (21.0%)	391	4.6%	生産性向上活動に継続して取り組むが、海外労務費の上昇を見込む。
営業利益	2,403 (5.9%)	2,500 (6.0%)	96	4.0%	販売管理費の抑制、管理部門の業務効率改善等を促進し、増益を見込む。
経常利益	2,895 (7.2%)	2,600 (6.2%)	△295	△10.2%	前年並みの為替差益の発生は見込まず。
当期純利益	2,068 (5.1%)	1,700 (4.0%)	△368	△17.8%	
為替レートの	98.59円 /US\$	95円 /US\$			

本資料の取扱上のご注意

本資料で記述されている将来の見通しは、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであります。

その見通しは世界経済や当社の関連する業界の動向、新たな技術の進展等により変動することがあり得ます。

実際の業績は記述されている将来の見通しとは大きく異なる結果となる可能性もありますことをご承知おきください。